

PRESS RELEASE

報道関係者各位

2026 年 9 月 2 日

マリオット・インターナショナル

積水ハウス株式会社

パシフィカホテルズ合同会社

「ウェスティン北海道富良野リゾート」2029 年夏に開業予定

～北海道の雄大な自然に抱かれた富良野で、ウェルビーイングを追求する滞在を提供～



マリオット・インターナショナル、積水ハウス株式会社およびパシフィカホテルズ合同会社は、「ウェスティン北海道富良野リゾート（The Westin Hokkaido Furano Resort）」を北海道・富良野において 2029 年夏に開業します。積水ハウスが事業主、マリオット・インターナショナルの「Westin」ブランドにて、パシフィカホテルズが運営を担います。

富良野は、夏には一面に広がるラベンダー畑や美しい丘陵風景、冬には日本有数の上質なパウダースノーを楽しめるスキーリゾートとして、年間を通じて多くの旅行者を魅了しています。近年では、世界的に有名なニセコに代わる、より落ち着いた雰囲気スキーリゾートとして注目を集めており、混雑を避けながら大自然を満喫したい旅行者に人気です。また、旭山動物園をはじめとするファミリー向け観光施設へのアクセスにも優れていることから、家族旅行の目的地としても高い支持を得ています。山々やワイナリーに囲まれた富良野は、チーズやワイン、新鮮な農産物など、豊かな食の魅力でも知られています。

ウェスティン北海道富良野リゾートは、全 195 室の客室およびスイートルームを備える計画です。客室は、自然からインスピレーションを得たデザインと現代的な快適性を融合させ、心身の回復とリラクゼーションを促進する空間として設計される予定です。高速 Wi-Fi、客室内ウェ

ルネサアメニティなどを備え、ウェスティンが掲げる「Sleep Well」「Move Well」「Eat Well」のウェルビーイング理念を滞在中に体感いただけるよう設計されます。飲食施設としては、セミオープンキッチンを備えたオールデイダイニングレストランや、スペシャリティレストランを予定しています。また、ロビーラウンジに加え、カフェやベーカリー&パティスリーも設け、軽食やドリンクを提供する予定です。さらに、ビジネスイベントやソーシャルイベントにも対応できるファンクショナルルームを設ける見込みです。

■建築概要

所在地	北海道富良野市 1976 番 3 ほか 5 筆
構造 / 延床面積	鉄骨造 地上 9 階 地下 1 階 / 約 17,000 m ²
客室数等	195 室
付帯施設	レストラン、バー、フィットネス、スパ、大浴場等

■マリオット・インターナショナル 日本・グアム担当 マーケットヴァイスプレジデント

田中雄司のコメント

日本におけるウェスティンブランドの展開を拡大できることを大変嬉しく思います。ウェスティン北海道富良野リゾートは、北海道の雄大な山々に囲まれた環境の中で、心身をリフレッシュできる滞在体験を提供することを目指しています。Heavenly® Bedをはじめとするブランドを象徴するウェルネスプログラム『Sleep Well』、『Move Well』、『Eat Well』などを通じて、お客様に活力を取り戻し、日本ならではのおもてなしを体験していただけることを楽しみにしています。

■積水ハウス株式会社 代表取締役兼 CEO 社長執行役員

仲井嘉浩のコメント

当社との長きにわたるパートナーであるマリオット・インターナショナル、そして同社と数多くのプロジェクトで実績のあるパシフィカホテルズと共に、新たなホテルを手掛けられることを大変喜ばしく思います。当ホテルは、富良野の雄大な自然や四季折々の魅力を楽しみながら、心身ともに健やかに過ごされたい国内外のお客様に、上質でリラックスした滞在をご提供いたします。当社が北海道各地で展開するフェアフィールド・バイ・マリオット道の駅ホテルが掲げる「渡り歩く旅」のコンセプトとも連動し、富良野のみならず北海道各地への旅の楽しみが広がる滞在価値の創出を通じて、地域観光のさらなる発展に貢献してまいります。

■パシフィカホテルズ合同会社 CEO(代表社員) セス・サルキンのコメント

マリオット・インターナショナルとともにウェスティン北海道富良野リゾートの開業を発表できることを大変嬉しく思います。富良野は近年、その豊かな自然景観と多彩な観光資源により、海外からの旅行者数が着実に増加しています。また、長年にわたり、高品質なパウダースノーが楽しめる冬のデスティネーションとして、また夏にはアウトドアアクティビティを満喫できる場所として高い人気を誇っています。2029 年夏の開業を通じて、より多くの旅行者に富良野の素晴らしい魅力を発見していただけることを楽しみにしています。

マリオット・インターナショナルについて

マリオット・インターナショナルは米国メリーランド州ベセスダに本社を置き、2026年6月11日時点で、ラグジュアリー、プレミアム、セレクト、ミッドスケール、長期滞在型、オールインクルーシブなど、多彩なブランドポートフォリオのもと、146の国と地域に10,000軒の施設を展開しています。マリオットは、ホテル、レジデンス、タイムシェア、ヨット、アウトドア宿泊施設をはじめとするさまざまな宿泊商品について、フランチャイズ、運営およびライセンス事業を世界各地で展開しています。また、数々の賞を受賞している旅行プラットフォーム「Marriott Bonvoy®」を提供しています。詳細については www.marriott.com を、最新の企業ニュースについては www.marriottnewscenter.com をご覧ください。さらに、[Facebook](#)、[X](#) および [Instagram](#) でも情報を発信しています。

積水ハウスについて

1960年の設立以来、270万戸を超える住宅を供給してきた住宅業界のリーディングカンパニーです。住環境創造企業として、地球環境を守り、より良い住生活を確保するという「サステナビリティ」の思想をもとに、長期的な視点での住まいづくりやまちづくりに取り組んでおります。また、より付加価値の高い不動産開発を目指し、東京、大阪、名古屋、福岡などの都市部における開発事業にも注力しております。マリオット・インターナショナルとは、「セントレジス大阪」「ザ・リッツ・カールトン京都」「W大阪」「ウェスティンホテル横浜」「コートヤード・バイ・マリオット札幌」や「Trip Base 道の駅プロジェクト」などでのコラボレーションを推進しています。

www.sekisuihouse.co.jp

パシフィカホテルズについて

日本における外資系ホテルのサードパーティ運営のリーディングカンパニーであり、ミッドスケールからアッパーアップスケールまで幅広いブランドを展開しています。代表的な運営実績としては「フェアフィールド・バイ・マリオット大阪難波」「モクシー京都二条」「シティエクスプレス・バイ・マリオット大阪難波南・同新今宮」などがあります。

www.pacifica-cap.com

【報道関係者からのお問い合わせ】

■ホテルについて

マリオット・インターナショナル 井原

EMAIL: Emi.Ihara@marriott.com

マリオット・インターナショナル PR 事務局（イニシャル内）菅原・秋山

TEL: 03-5572-7334 EMAIL: marriottinternational_pr@vectorinc.co.jp

■事業について

積水ハウス 広報室 花立・岩本

TEL：花立（080-8336-2137）・岩本（080-9923-7271）

EMAIL：info-ir@qz.sekisuihouse.co.jp

■運営について

パシフィカホテルズ 運営部 中村 Tel (03) 5549-9033

EMAIL: nakamura@pacific-cap.com